



西大和学園 補習校 アーバイン校舎

三年 冬休み 国語① 宿題

なまえ

国語①

① 絵日記

二日分

② 読書感想文

一さつ分

③ 音読カード

していい音読二まい・自由音読一まい

④ 読かいプリント

四まい
(答えがついているので、保護者の方による丸つけをして、提出をしてください)





3年 冬休みのおんどくカード①

名前

よい◎ ふつう○ もうすこし△

月 日	読んだところ	句読点に 気をつけて	声の大きさ	ゆっくり読む	おうちの人の サイン
/	すがたをかえる大豆① P.30-P.32 L.11				
/	すがたをかえる大豆② P.32 L.12-P.35				
/	短歌を楽しもう P.44-P.45				
/	漢字の意味 P.46-P.47				
/	三年とうげ① P.48-P.52 L.11				
/	三年とうげ② P.52 L.12-P.58				
/	冬の楽しみ P.72-P.73				
/	詩を楽しもう P.74-P.76				

さあ！ がんばるぞ！！





3年 冬休みのおんどくカード②

名前

よい◎ ふつう○ もうすこし△

月 日	読んだところ	句読点に 気をつけて	声の大きさ	ゆっくり読む	おうちの人の サイン
/	すがたをかえる大豆① P.30-P.32 L.11				
/	すがたをかえる大豆② P.32 L.12-P.35				
/	短歌を楽しもう P.44-P.45				
/	漢字の意味 P.46-P.47				
/	三年とうげ① P.48-P.52 L.11				
/	三年とうげ② P.52 L.12-P.58				
/	冬の楽しみ P.72-P.73				
/	詩を楽しもう P.74-P.76				

楽しんで 音読しようね。





3年 夏休みのおんどくカード③

名前

ここからは、今おうちで読んでいる本や好きな本を音読しよう！

よい◎ ふつう○ もうすこし△

月 日	読んだところ	句読点に 気をつけて	声の大きさ	ゆっくり読む	おうちの人の サイン
/					
/					
/					
/					
/					
/					
/					
/					
/					

たくさん読んで、がんばったね！



ちいちゃんのかげほり

1 練習のついでに、おまじゆをまよわす。

名前 8~24

組 番

課題ごと

/100

物語文を読んで、答えましょう。

「かげほりのよくてきそうな空だなあ。」
というお父さんの声が、青い空からふっつき
ました。
「ね、今、みんなやってみましょうよ。」
というお母さんの声も、青い空からふっつき
ました。

ちいちゃんは、ふらふらする足をふみしめ
て立ち上がると、たった一つのかげほりしを
見つめながら、数えだしました。

「ひとつ、ふたあつ、みいっつ。」
いつのまにか、お父さんのひくい声が、かさ
なつて聞こえだしました。

「ようっつ、いっつつ、せうっつ。」
お母さんの高い声も、それにかさなつて聞こ
えだしました。

「なああつ、やあつ、ここっつ。」
お兄ちゃんのわらいそうな声
も、かさなつてきました。

「とお。」
ちいちゃんが空を見上げると、
青い空に、くつきりと白いか
げが四つ。

「お父ちゃん。」
ちいちゃんは上びました。

「お母ちゃん、お兄ちゃん。」
そのとき、体がすうっつとすきとおつて、空
にすいこまれていくのが分かりました。

一面の空の色。ちいちゃんは、空色の花ば
だけの中に立っていました。見回しても、見
回しても、花ばだけ。

「きつと、ここ、空の上よ。」
と、ちいちゃんは思いました。

「ああ、あたし、おなかがすいて軽くなつた
から、ういたのね。」
そのとき、おごうから、お父さんとお母さ
んとお兄ちゃんが、わらいながら歩いてくる
のが見えました。

「ちいちゃんのかげほり」おまじゆ(光村図書「物語」三年生用)27ページ



1 お父さんたちの声が空からふっつきだとき、

ちいちゃんはどんな機嫌で立ち上がりましたか。
(する足を)

2 「たった一つのかげほり」は、だれのか

げですか。
()

3 ちいちゃんは、立ち上がって何を始めまし

たか。五文字で書きぬきましょう。
()

4 ちいちゃんが数を数えだすと、何げどのよ

うに聞こえだしましたか。
お父さん、お母さん、お兄ちゃんの
()

5 「とお。」と言ったあと、ちいちゃんには、

どりに、何が見えましたか。それぞれ三文字
と七文字で書きぬきましょう。
に、

6 体がすいこまれていくとは、どんなこと
を表していますか。1つに○をつけましょう。
(ちいちゃんがしんてしまったこと。 10)

(ちいちゃんがびよう気だつたこと。)
(ちいちゃんがとても軽くなつたこと。)

7 ちいちゃんは、「空色の花ばだけ」で、だ

れに空のことが出てきましたか。
()

国語

すがたをかえる大豆

30~38 名前

100 / 読心ごと

せつめいぶんをひいて、答えましょう。

目に見えない小さな生物の力をかりて、

ちがう食品にするくふうもあります。

ナットウキノの力をかりたのが、なつと

うです。おした大豆にナットウキノをく

わえ、あたたかい場所に一日近くおいて

作ります。コウジカビの力をかりたもの

が、みそやしょうゆです。みそを作るに

は、まず、おした米が奥にコウジカビを

まぜたものを用意します。それと、しお

を、にてつぶした大豆にくわえてませ合

わせます。ふたをして、風通しのよい暗

い所に半年から一年の間おいておくと、

大豆はみそになります。しょうゆも、よ

くにた作り方をします。

これらのほかに、とり入れる時期や育

て方をくふうした食べ方もあります。ダ

イズを、まだわかくてやわらかいうちに

とり入れ、さやごとゆでて食べるのが、

えだ豆です。また、

ダイズのたねを、日

光に当てずに水だけ

をやって育てると、

もやしができます。

このように、大豆

はいろいろなすがたで食べられています。

ほかの作物にくらべて、こんなに多くの

食べ方がくふうされてきたのは、大豆が

味もよく、畑の隅といわれるくらいたく

さんのえいようをふくんでいるからです。

そのうえ、やせた土地にも強く、育てや

すいことから、多くのちいきて糧えられ

ただめでもあります。

すがたをかえる大豆 国語教育図書「国語」三年下30~38(1)

目に見えない小さな生物について答え

ましょう。

(1) 文章中にあげられている、「目に見えな

い小さな生物」を、二つ書きましょう。

() ()

(2) これらの生物の力をかりて、大豆から作

られた食品を、三つ書きましょう。

() () ()

(2) ダイズを「とり入れる時期」や「育て方」

をくふうした食べ方には、それぞれどんなも

のがありますか。

(2) () () ()

(3) 大豆の食べ方がいろいろがつけられてきた

のは、なぜですか。二つ書きましょう。

() () ()

(4) この文章で、筆者がせつめいしているのはど

んなことですか。1つに○をつけましょう。

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

() () () () () () () () () ()

せつめい文を読んで、答えましょう。

ヤドカリは、まき貝のか

らの中にすんでいます。貝

からは大きくなりません。

それで、ヤドカリは、体の

成長せいちょうに含わせて、なんとか

すみかえをします。そのと

き、空の貝から入ること

もありですが、ほかのヤド

カリの貝からすみかえる

ことが多いです。どうやっ

てすみかえるのでしょうか。

②海辺で、一びきのヤドカ

リをかんぎつしました。

③このヤドカリは、もう一

びきのヤドカリに出会いま

した。相手は、貝からの中

にかくれました。相手のか

らは、体よりも少し大きめです。

④はじめ、このヤドカリは、相手の貝から

を回したり、入り口にはさみをつっこんだ

りしました。貝からの大きさを、きずを調

べているようです。

⑤次に、相手の貝からの入り口にはさみを

入れて、自分の貝からをなんどもぶつけま

した。そして、相手が貝からから出ると、

すばやく、そのからの中に入っていきました

た。相手のヤドカリは、入れちがいに、空

になった貝からの中に入りました。

⑥ヤドカリは、このように、自分の体の大

きさに合った貝からのヤドカリを見つけて

と、そのヤドカリと入れかわるようにして

すみかえるのです。



1 ヤドカリは、ゴミにすんでいますか。 () 中。

2 ヤドカリは、ほせすみかえをするのですか。 () のに、貝からは

() から。

3 相手の貝がらを回したり、入り口にはさ

みをつっこんだりしました。 () について、答

えましょう。 () を調べている。

4 このあとのヤドカリの行動の順番になる

ように、1-3の番号を書きましよう。 ()

5 「まどめ」が書かれていますか。 ()

6 ヤドカリは、このように、自分の体の大

きさに合った貝からのヤドカリを見つけて

と、そのヤドカリと入れかわるようにして

すみかえるのです。

⑦「問い」が書かれていますか。 ()

⑧「まどめ」が書かれていますか。 ()

⑨「ヤドカリ」とはどんなヤドカリですか。 ()

⑩ ()

⑪ ()

⑫ ()

⑬ ()

⑭ ()

⑮ ()

⑯ ()

⑰ ()

⑱ ()

⑲ ()

⑳ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

0 ()

1 ()

2 ()

3 ()

4 ()

5 ()

6 ()

7 ()

8 ()

9 ()

10 ()

11 ()

12 ()

13 ()

14 ()

15 ()

16 ()

17 ()

18 ()

19 ()

20 ()

21 ()

22 ()

23 ()

24 ()

25 ()

26 ()

27 ()

28 ()

29 ()

30 ()

31 ()

32 ()

33 ()

34 ()

35 ()

36 ()

37 ()

38 ()

39 ()

40 ()

41 ()

42 ()

43 ()

44 ()

45 ()

46 ()

47 ()

48 ()

49 ()

50 ()

51 ()

52 ()

53 ()

54 ()

55 ()

56 ()

57 ()

58 ()

59 ()

60 ()

61 ()

62 ()

63 ()

64 ()

65 ()

66 ()

67 ()

68 ()

69 ()

70 ()

71 ()

72 ()

73 ()

74 ()

75 ()

76 ()

77 ()

78 ()

79 ()

80 ()

81 ()

82 ()

83 ()

84 ()

85 ()

86 ()

87 ()

88 ()

89 ()

90 ()

91 ()

92 ()

93 ()

94 ()

95 ()

96 ()

97 ()

98 ()

99 ()

100 ()

101 ()

102 ()

103 ()

104 ()

105 ()

106 ()

107 ()

108 ()

109 ()

110 ()

111 ()

112 ()

113 ()

114 ()

115 ()

116 ()

117 ()

118 ()

119 ()

120 ()

121 ()

122 ()

123 ()

124 ()

125 ()

126 ()

127 ()

128 ()

129 ()

130 ()

131 ()

132 ()

133 ()

134 ()

135 ()

136 ()

137 ()

138 ()

139 ()

140 ()

141 ()

142 ()

143 ()

144 ()

145 ()

146 ()

147 ()

148 ()

149 ()

150 ()

151 ()

152 ()

153 ()

154 ()

155 ()

156 ()

157 ()

158 ()

159 ()

160 ()

161 ()

162 ()

163 ()

164 ()

165 ()

166 ()

167 ()

168 ()

169 ()

170 ()

171 ()

172 ()

173 ()

174 ()

175 ()

176 ()

177 ()

178 ()

179 ()

180 ()

181 ()

182 ()

183 ()

184 ()

185 ()

186 ()

187 ()

188 ()

189 ()

190 ()

191 ()

192 ()

193 ()

194 ()

195 ()

196 ()

197 ()

198 ()

199 ()

200 ()

201 ()

202 ()

203 ()

204 ()

205 ()

206 ()

207 ()

208 ()

209 ()

210 ()

211 ()

212 ()

213 ()

214 ()

215 ()

216 ()

217 ()

218 ()

219 ()

220 ()

221 ()

222 ()

223 ()

224 ()

225 ()

226 ()

227 ()

228 ()

229 ()

230 ()

231 ()

232 ()

233 ()

234 ()

235 ()

236 ()

237 ()

238 ()

239 ()

240 ()

241 ()

242 ()

243 ()

244 ()

245 ()

246 ()

247 ()

248 ()

249 ()

250 ()

251 ()

252 ()

25

二学期のまとめ

名前 104~147

組 番

100 /

光村図書 27

物語文を読んで、答えましょう。

病院のベッドの上で、ひろ君は、ずっとはまへにおかれたいすを見ています。

子どもたちが帰ったはまへには、すな

の絵がのこりました。お人形やら、ヨッ

トやら、ロケツトやら、お化けやら。

① 長くのびたいすのかけが、お化けの足

になりました。

大きな船の大きな波が、すなはまをか

け上り、すなの絵を消しました。

空の雲が夕やけ色

にそまるころ、つえ

をついてさんぽに乗

たのは、おじいさん。

おじいさんは、いす

に休んでたはへをい

ぶく。

おじいさんが歩い

て帰る波うちぎわを、つえのあとと足お

とが、少し曲がついていきます。

ばんごはんのまどの外に、くらげのよ

うな月が出ました。

おにいさんが一人あらわれて、いすの

上でギタールをひきます。すきな人を思っ

ているのか、ギタールの音は、きらきらと

海を流れていきました。

風が鳴りだし、波が高くなりました。

月のかけらが、波の山を次々にスキート

すべり下りてきます。② 白いすは、山の

ふもとのホテルみたい。

そろそろおやすみの時間です。ひろ君

は、ベッドにもぐり、はまへのいすにい

「まつてろよ、白いす。おしたはきつと元

③ 気になつて、ぼくが遊びに行くからね。」

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 「すなの絵」を消したのは、なんでですか。

② 「長くのびたいすのかけ」は、何になりにま

③ じだが。

④ おじいさんは、いす、はまへにきましたか。

⑤ おじいさんが歩いて帰る波のうちぎわを、少し

⑥ 曲がついていっただけはなんでしょうか。

⑦ おじいさんが歩い

⑧ てる波がはまへはんを食べているとき、お

⑨ どの外に出たものはないですか。

⑩ 風が鳴りだし、波が高くなったときの「白

いす」の様子は何にたとえられていますか。

⑪ 丸文字で書きぬきましょう。

⑫ 「まつてろよ、白いす。」が、ひろ君の

⑬ どんな気持ちがかかっていますか。

⑭ けまじよう。

⑮ ()

⑯ ()

⑰ ()

⑱ ()

⑲ ()

⑳ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

㉞ ()

㉟ ()

㊱ ()

㊲ ()

㊳ ()

㊴ ()

㊵ ()

㊶ ()

㊷ ()

㊸ ()

㊹ ()

㊺ ()

㊻ ()

㊼ ()

㊽ ()

㊾ ()

㊿ ()

㉑ ()

㉒ ()

㉓ ()

㉔ ()

㉕ ()

㉖ ()

㉗ ()

㉘ ()

㉙ ()

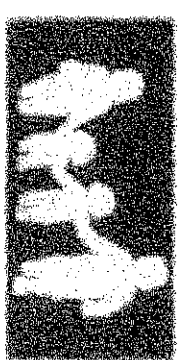
㉚ ()

㉛ ()

㉜ ()

㉝ ()

「かげおくりのよくてきそうな空だなあ。」
 というお父さんの声が、青い空からふっき
 ました。
 「ね、みんなてやってみましようよ。」
 というお母さんの声も、青い空からふっき
 ました。
 ちいちゃんは、ふらふらする足をふみしめ
 て立ち上がると、たった一つのかげぼりしを
 見つめながら、数えだしました。
 「ひとつ、ふたあつ、みいつ。」
 いつものまにか、お父さんのひくい声が、かさ
 なって聞こえだしました。
 「ようつ、いつつ、むうつ。」
 お母さんの高い声も、それにかさなって聞こ
 えだしました。
 「なああつ、やあつ、このうつ。」
 お兄ちゃんのわらいそが声
 も、かさなってきました。
 「とお。」
 ちいちゃんが空を見上げると、
 青い空に、くつきりと白いか
 げが四つ。
 「お父ちゃん。」
 ちいちゃんはよびました。
 「お母ちゃん、お兄ちゃん。」
 そのとき、体がすうつとすきとおって、空
 にすいこまれていくのが分かりました。
 一面の空の色。ちいちゃんは、空色の花ば
 だけの中に立って見ました。見回しても、見
 回しても、花はだけ。
 「きつと、ここ、空の上よ。」
 と、ちいちゃんは思いました。
 「ああ、あたし、おなかがすいて軽くなつた
 から、ういたのね。」
 そのとき、むこうから、お父さんとお母さ
 んとお兄ちゃんが、わらいながら歩いてくる
 のが見えました。



物語文を讀んで、答えましよう。

話 **ちいちゃんのかげぼり**

1 場面をつかわりをうえて、感想をまじゆちう

名前 8~24

欄 20分

到達目標点 80/100

1 お父さんたちの声が空からふっきってきたとき、
 ちいちゃんはとんぼの機織で立ち上がりまじだか。

(ふらふら) する足を (ふみしめて)

2 「たった一つのかげぼりし」は、どれのか
 げてすか。

ちいちゃん (ちいちゃん)

3 ちいちゃんは、立ち上がって何を始めまじ
 だか。五文字で書きぬきましよう。

かけ おくり

4 ちいちゃんが数を数えだすと、何がどのよ
 うに聞こえだまじだか。

お父さん、お母さん、お兄ちゃんの (声)

が (かざなつて) 聞こえだした。

五文字で書きぬきましよう。

五文字で書きぬきましよう。

青い空に

白いかげが四つ見えた。

5 「とお。」と書いたあと、ちいちゃんには、
 五文字で書きぬきましよう。

体をすうまかれてい、とは、どんなよ
 うに表現してらましよう。○を○でつけましよう。

7 ちいちゃんは、「空色の花ばだけ」で、だ
 れに空の色がでまじだか。

お父さん、お母さん、お兄ちゃん。

国語

すがたをかえる大豆

2 せつめい文のついでに話しあおう

名前 30~38分

標準 実施時間 20分

到達目標点 80/100

① せつめい文を読んで、答えましょう。

① 目に見えない小さな生物の力をかりて、

ちがう食品にするくふうもあります。

ナットウキン^①の力をかりたのが、なつと

うです。おした大豆にナットウキンをく

わえ、あたたかい場所に一日近くおいて

作ります。コウジカビの力をかりたもの

が、みそやしょうゆです。みそを作るに

は、まず、おした米か麦にコウジカビを

まぜたものを用意します。それと、しお

を、にてつぶした大豆にくわえてまぜ合

わせます。ふたをして、風通しのよい暗

い所に半年から一年の間おいておくと、

大豆はみそになります。しょうゆも、よ

くにた作り方をします。

② これらのほかに、^②とり入れる時期や育

て方をくふうした食べ方もあります。ダ

イズを、まだわかくてやわらかいうちに

とり入れ、さやごとゆでて食べるのが、

えだ豆です。また、

ダイズのたねを、日

光に当てずに水だけ

をやつて育てると、

③ このように、大豆

はいろいろなすがたで食べられています。

ほかの作物にくらべて、こんなに多くの

食べ方がくふうされてきたのは、大豆が

味もよく、畑の肉といわれるくらいたく

さんのえいようをふくんでいるからです。

そのうえ、やせた土地にも強く、育てや

すいことから、多くのちいきて種えられ

ただためでもあります。

「えだ豆」は大豆の品種。ダイズは大豆の品種。ダイズは大豆の品種。ダイズは大豆の品種。

① 「目に見えない小さな生物」について答え

ましょう。

(1) 文章中にあげられている、「目に見えな

い小さな生物」を、二つ書きましょう。

(ナットウキン) (コウジカビ)

(2) これらの生物の力をかりて、大豆から作

られた食品を、三つ書きましょう。

(なつと) (みそ)

(しょうゆ)

② ダイズを「とり入れる時期」や「育て方」

をくふうした食べ方には、それぞれどんなも

のがありますか。

② えだ豆

③ おやし

③ 大豆の食べ方がくふうされてきた

のは、なぜですか。二つ書きましょう。

味もよく、畑の肉といわれるくらいたく

さんのえいようをふくんでいるから。

(やせた土地にも強く、育てやすいうちか

ら、多くのちいきて種えられたため。

④ この文章で、筆者がせつめいしているのはど

んなことですか。1つ○をつけましょう。

() 大豆を使ったりよりりがたくさんある

とということ。

() 大豆にはいろいろな育て方があるとい

うこと。

(○) 大豆がいろいろなすがたで食べられて

大豆の品種。ダイズは大豆の品種。ダイズは大豆の品種。ダイズは大豆の品種。

1学期のまとめ

名前 104-747

組 番

標準 実施時間 20分

読むこと 到達目標点 80/100

物語文を読んで、答えましょう。

病院のベッドの上で、ひろ君は、サトはまに「おかれたいすを見えています。」

子どもたちが帰ったはまへには、① **お人形・ヨット・ロケット・お化け**

の絵がのこりました。お人形やら、ヨットやら、ロケットやら、お化けやら。

② **長くのびたいすのかげ**が、お化けの足

になりました。

大きな船の大きな波が、すなはまをか

け上り、すなの絵を消しました。

空の雲が夕やけ色

にそまるころ、つえ

をついてさんぽに来

たのは、おじいさん。

おじいさんは、いす

に休んでたはまをい

ぶく。

おじいさんが歩いて

帰る波うちぎわを、つえのあとと足あ

とが、少し曲がついていきます。

ばんごはんのまどの外に、くらげのよ

うな月が出ました。

おにいさんが一人あらわれて、いすの

上でギタールをひきます。すきな人を思っ

ているのか、ギタールの音は、きらきらと

海を流れていきました。

風が鳴りだし、波が高くなりました。

月のかけらが、波の山を次々にスキート

すべり下りてきます。③ **白いすは**、山の

ふもとのホテルみたい。

そろそろおやすみの時間です。ひろ君

は、ベッドにもぐり、はまへのいすにい

「まってるよ、白いす。おしたはきこと元

気になつて、ぼくが遊びに行くからね。」

「はまのいす」が、ひろ君(平賀あゆみ)と、おじいさん(藤田まこと)の

① **「すなの絵」**に①②③④、答えましょう。
(1) は解き・音(2)

(1) **なんの絵でしたか。四つ書きましょう。**

(2) **「すなの絵」を消したのは、なんですか。**

() **大きな船の大きな波。**

() **「長くのびたいすのかげ」は、何になリま**

したか。

() **お化けの足**

() **おじいさんは、いすはまへに來ましたか。**

() **いすに○をつかきましたか。**

() **おじいさんが歩いて帰る波のうちぎわを、少し**

曲がついていきましたか。

() **おじいさんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい**

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

さんが歩いて帰る波のうちぎわを、おじい

